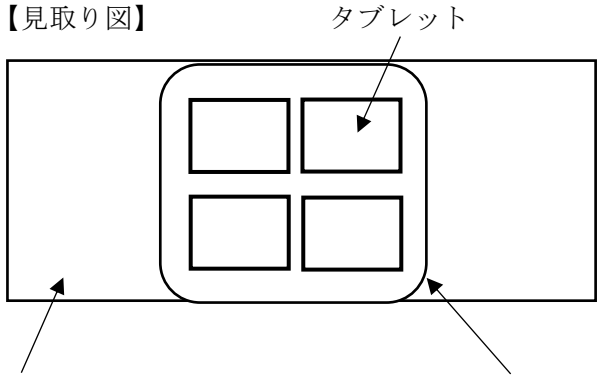
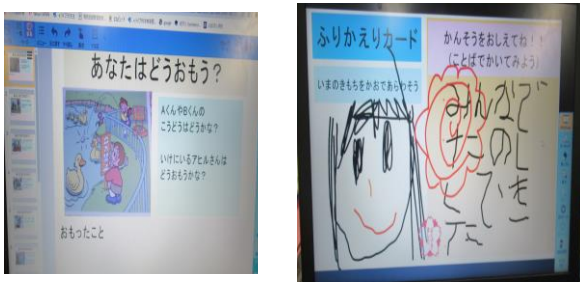


自作教具の活用事例

【作品名】 SST～あなたは思う～	【学校名】 日立市立金沢小学校
【活用できる領域・教科等】 認知の学習（善悪の判断） 言葉の表出	【制作者名】 萩谷 康平
【制作の意図】 時と場に応じた行動を目に見える形で確認することで実生活でも生かしていけるようにする。 自分の気持ちを言葉で表現する機会をつくることで、話すことに対して自信をもたせる。	【使用方法】 4人程度で行う。タブレットを活用し、スカイメニューの発表ノートを活用し、教師が児童にイラストを送る。児童はそのイラストを見て、おかしいと思ったところに丸をつける。また、丸をつけた理由を書いてみんなの前で発表する。それを1人ずつ行っていく。最後に振り返りを絵と言葉で行う。
【制作上の工夫】 SSTの一環として行ったが、言葉で気持ちを伝えることが難しい児童が多いため、おかしいと思ったところに丸をつけるだけでもいいことを伝えた。 振り返りを文字で書くことが難しい児童が多いため、今日の自分のがんばりを絵で伝えてもいいように伝えた。	【見取り図】  タブレット 黒板 スクリーン
【写真】 	【使用効果と応用発展】 ・小集団の中で活用できる。 ・おかしいと思ったところに丸をつけるだけなので簡単にできる。 ・振り返りもイラストで表現できたことでスムーズに取り組むことができる。 ・児童の取り組んだものを投影することで喜ぶ児童の姿がみられた。
【材料・材質・部品等】 ・児童用タブレット4台 ・教師用パソコン1台 ・スクリーン ・プロジェクター	